

基本目標 1 全ての妊産婦・乳幼児への切れ目のない支援の推進

1. 妊産婦が安心して産み育てられる支援の充実（計画ページ：66～69）

事業・取組	内容	指標				担当課名
		項目	現状値	R7 実績値	R11 目標値	
①こどもなんでも相談室 ・R7 愛称決定 「こども家庭センターとはぐ」	・妊娠期から子育て期にわたるまでの育児に関する様々な悩みに対して、来所や電話等で保健師等専門職が相談を受けるとともに、必要な支援につなぎます。 ・相談室の普及啓発を行い市民に身近な相談室を目指します。(R7 年度愛称募集)	こども家庭センター相談窓口とはぐにおける個別相談件数	令和 6 年度 開設	1,343 件	支援体制の 維持	こども家庭 センター
②妊娠届出及び母子健康手帳の交付	妊娠・出産・育児に関する母子の健康状態を一貫して記録しておくため、母子健康手帳を妊娠届出者等に交付します。また子育てアプリ栃木市すくすくナビの利用勧奨を行います。	妊娠早期(11 週以内)の妊娠届出率	94.3% (R5 実績)	94.4%	増加	こども家庭 センター
③マタニティマークの普及啓発	・妊産婦にやさしい環境づくりを推進するため、マタニティマークを交付します。 ・マタニティマークを妊娠中に使用したことのある母親の割合を把握します。 (※4 か月児健康診査時アンケート)	マタニティマークの利用率	84.5% (R5 実績)	88.4%	増加	こども家庭 センター
④妊娠届出時面談	妊娠届出者全員に面談とアンケートを実施し、安心して妊娠・出産ができるようサポートします。	妊娠届出時面談・アンケートの実施率	100% (R5 実績)	100%	100%	こども家庭 センター
⑤妊産婦健康診査	妊産婦の健康診査の一層の徹底を図るため、医療機関に委託して実施します。	①妊婦健康診査受診票初回利用率 ②産婦健康診査受診票利用率(産後 1 か月)	①99.2% ②88.9% (R5 実績)	①97.5% ②98.1%	①99.6% ②100%	こども家庭 センター
⑥妊産婦歯科健康診査	妊産婦の口腔衛生の向上のため、市内の歯科医院で歯科健診・衛生指導を実施します。	妊産婦歯科健診受診率	妊婦 35% 産婦 25.9% (R5 実績)	妊婦 46.0% 産婦 28.4%	妊婦：50% 産婦：30%	こども家庭 センター
⑦妊婦 8 か月アンケート	妊娠期から継続した面談を実施することで相談しやすい顔の見える関係性を構築し、ニーズに即した効果的な支援を届けます。	アンケート回収率	95.3% (R5 実績)	97.1%	100%	こども家庭 センター
⑧Hello 赤ちゃん教室	妊婦やパートナー、その家族を対象に、妊娠・出産・育児について知識を提供し、グループワークを通じてお互いに主体性をもち、育児に取り組むことができるようにサポートする機会とします。また、産後のメンタルヘルスについて伝える機会とします。	初妊婦参加率	22.3% (R5 実績)	24.2%	40%	こども家庭 センター
⑨ブレババ教室	妊婦のパートナーを対象に先輩パパからの体験談や助産師による講話、オムツ替えや抱っこなどの育児体験、グループワークなどの交流会を行います。	初妊婦のパートナーの参加率	6.5% (R5 実績)	14.6%	20%	こども家庭 センター

事業・取組	内容	指標				担当課名
		項目	現状値	R7 実績値	R11 目標値	
⑩プチママ教室	若年妊産婦が妊娠中または、産後に情報交換や交流する機会を提供することで仲間づくりを促し、子育てに関する相談や情報提供を行います。	若年妊産婦の参加率	—	8%	20%	こども家庭センター
⑪妊娠中の喫煙防止対策	・喫煙が胎児の発育に影響を及ぼすについて、正しい知識を普及するとともに、周囲の人の禁煙・分煙への配慮について啓発を行います。 ・妊娠中に喫煙していた母親の割合を把握します。	妊娠中の妊婦の喫煙率	1.2% (R5 実績)	1.7%	0%	こども家庭センター
⑫新生児・産婦訪問事業	新生児期の子育ての悩みや不安、母親の心身の不安に関して助言するために、助産師・保健師が訪問指導を実施します。	新生児・産婦訪問事業の実施	延べ件数 55件 (R5 実績)	延べ件数 23 件	希望者全数 実施	こども家庭センター
	産後、退院してからの1か月程度、助産師や保健師等からの指導・ケアを十分に受けることができたと感じる母親の割合を把握します。	産後、退院してからの1か月程度、助産師や保健師等からの指導・ケアを十分に受けることができたと感じる母親の割合	86.9% (R5 実績)	88%	100%	こども家庭センター
⑬生後2週間目全戸電話相談	出産を終えて退院後の不安を抱きやすい時期に、保健師または助産師が電話相談を実施します。	生後2週間目全戸電話相談の実施率	98.3% (R5 実績)	99.1%	100%	こども家庭センター
⑭乳児の栄養方法	生後1か月時の栄養方法(母乳・人工乳・混合乳)の割合を把握します。	生後1か月の栄養方法の割合	母乳 17.8% 人工乳 14.3% 混合乳 67.8% (R5 実績)	母乳 13.6% 人工乳 21.6% 混合乳 64.8%	事業の継続	こども家庭センター
⑮妊娠中の飲酒防止対策	・飲酒が胎児の発育に影響を及ぼすことについて、正しい知識の普及啓発を行います。 ・妊娠中に飲酒していた母親の割合を把握します。	妊娠中の妊婦の飲酒率	0.4% (R5 実績)	0.2%	0%	こども家庭センター
⑯就労妊婦への支援	・母性管理指導事項連絡カードの普及啓発を行います。 ・妊娠中、仕事を続けることに対して職場から配慮されたと思う就労妊婦の割合を把握します。	配慮されたと思う就労妊婦の割合	90.0% (R5 実績)	93.9%	95%	こども家庭センター
⑰産後1か月時点の産後うつハイリスク者の割合	産後の母親の抑うつ傾向を把握し、医療機関と連携のもと必要な支援を提供します。	産後1か月時のEPDS 高得点者の割合	6.3% (R5 実績)	11.3%	減少	こども家庭センター
⑱産前産後ヘルパー派遣事業	・妊産婦、子育て家庭の家事育児の負担軽減を行い、安心して子育てできる環境を提供します。 ・事業に賛同し協力する事業所を増やします。	支援を必要とする家庭が支援を受けることができる割合	100% (R5 実績)	100%	100%	こども家庭センター

事業・取組	内容	指標				担当課名
		項目	現状値	R7 実績値	R11 目標値	
⑱流産・死産を経験された方への支援体制	流産・死産を経験された方への支援体制づくりに努めます。	支援を望む方への相談機会の周知	—	①ホームページ掲載 ②パンフレットを関係機関に設置 (8 施設)	支援体制整備の強化	こども家庭センター
⑳プレコンセプションケア	妊娠を考え始める前の若い世代に健康管理に関する情報提供を行い、若い世代の健康増進、健やかな妊娠出産の実現、次代のこどもたちの健康につなげます。	情報の発信	令和 7 年度から実施	ホームページ掲載	機会の増加	こども家庭センター
㉑特定妊婦・要支援妊婦の支援	支援が必要な妊婦を把握し、妊娠早期からサポートします。	①特定妊婦の把握数 ②要支援妊婦の把握数	①11 人 ②166 人 (R5 実績)	①8 人 (100%) ②182 人 (100%)	把握率：100%	こども家庭センター

2. 乳幼児の健やかな成長を支える環境づくり（計画ページ：70～72）

事業・取組	内容	指標				担当課名
		項目	現状値	R7 実績値	R11 目標値	
①乳幼児健康診査	乳幼児の身体・精神面の発育・発達、疾病等の早期発見及び健康の保持増進を図るために総合的な健康診査を実施します。	3 歳児健康診査受診率	98.3% (R5 実績)	99.0%	100%	こども家庭センター
②未熟児養育医療	養育のため医療機関に入院する必要がある未熟児に、養育に必要な医療を給付します。	未熟児養育医療給付	20 件 (R5 実績)	10 件	支援体制の維持	こども家庭センター
③未熟児訪問指導	低出生体重児や未熟児のいる家庭を訪問し、こどもの健やかな成長・発達の支援と安心して子育てができるよう必要な助言を行います。	未熟児訪問指導の実施	延べ件数：69 件 (R5 実績)	延べ件数：33 件	支援体制の維持	こども家庭センター
④新生児聴覚検査	新生児の聴覚障がいを中心に早期に発見し、適切な療育を行うことにより、言語発達等への影響を最小限に抑えます。	新生児聴覚検査受診率	99.3% (R5 実績)	98.4%	100%	こども家庭センター
⑤乳児先天性股関節脱臼検診	1 歳未満のこどもを対象に、指定医療機関において実施します。	乳児先天性股関節脱臼検診受診率	91.6% (R5 実績)	96.7%	100%	こども家庭センター
⑥歯科健診 1 歳 6 か月児 2 歳児 3 歳児	こどもの健やかな成長を支えるため、歯科健診・むし歯予防活動を行います。	3 歳児でむし歯のない児の割合	89.4% (R5 実績)	94.2%	90.0%	こども家庭センター
⑦むし歯予防対策	保護者が毎日仕上げ磨きをしている家庭の割合を把握します。	1 歳 6 か月で仕上げ磨きをしている家庭の割合	72.7% (R5 実績)	66.5%	80.0%	こども家庭センター
⑧5 歳児発達相談	5 歳になるこどもを対象に、3 歳児健診までに発見されにくい軽度発達障がい・構音障がい・肥満等について相談を実施します。	5 歳児発達相談参加率	98.6% (R5 実績)	98.5%	100%	こども家庭センター
⑨保護者の喫煙防止対策	・喫煙が乳幼児の発育に影響を及ぼすことについて正しい知識を普及するとともに、周囲の人の禁煙・分煙への配慮について啓発を行います。 ・喫煙している親の割合を把握します。	親の喫煙率	4 か月児 母：6.0% 父：31.5% 1 歳 6 か月児 母：6.5% 父：31.6% 3 歳児 母：6.5% 父：34.9% (R5 実績)	4 か月児 母：5.3% 父：30.1% 1 歳 6 か月児 母：6.3% 父：30.0% 3 歳児 母：10.8% 父：36.3%	減少	こども家庭センター
⑩母子保健事業での心理相談	健診時や教室等で心理士が育児相談に応じます。	育てにくさを感じる親への心理相談の実施	希望者を実施 (100%) (R5 実績)	希望者を実施 (100%)	希望者を実施 (100%)	こども家庭センター

事業・取組	内容	指標				担当課名
		項目	現状値	R7 実績値	R11 目標値	
⑪乳幼児発達相談	乳幼児健康診査や相談・訪問等で成長発達の遅れが認められた児童を対象に、医師による診察や専門家による発達検査を行い、育児相談や早期療育につなぐ支援を実施します。	乳幼児発達相談の実施	1 会場で 18 回 88 人 (R5 実績)	1 会場で 16 回 63 人	16 回	こども家庭センター
⑫乳幼児健診	乳幼児健診の未受診者に対し、電話や訪問等で受診勧奨をするとともに、未受診の理由や家庭の状況を把握し、必要時支援につなげます。	乳幼児健診未受診率	4 か月児 2.1% 9 か月児 0.5% 1 歳 6 か月児 0.6% 3 歳児 1.6% (R5 実績)	4 か月児 1.2% 9 か月児 2.2% 1 歳 6 か月児 1.5% 3 歳児 1.0%	4 か月 1.9% 9 か月 0.3% 1 歳 6 か月児 0.4% 3 歳児 1.3%	こども家庭センター
⑬1 か月児健康診査	1 か月児の乳児に対して健康診査を行うことにより、乳児の疾病の早期発見、早期治療及び健康増進を図り、子育て家庭を支援します。	1 か月児健康診査受診率	—	99.8%	100%	こども家庭センター
⑭6 歳児来院型フッ化物塗布事業	こどもの健やかな成長を支えるため、個別通知による周知を図りながら、むし歯予防活動を行います。	個別通知による周知	—	100%	100%	こども家庭センター

3. 乳幼児が安心して育つための家庭への支援（計画ページ：73～74）

事業・取組	内容	指標				担当課名
		項目	現状値	R7 実績値	R11 目標値	
①子育て相談・教室	家庭で子育てをしている保護者の孤立化予防や育児不安解消を図るため、保護者の居場所や親子のふれあい交流・親同士の情報交換の場を提供します。また、こどもの健やかな発育・発達の支援を行うため、保健師や栄養士等による相談を行います。	相談・教室の参加者数	10,935 人 (R5 実績)	6972 人	支援体制の維持	こども家庭センター
②ようこそ赤ちゃん支え愛事業	「育児チェックリスト」「産後うつ病質問票」「赤ちゃんの気持ち質問票」の3種類の質問票を活用し、全ての母親の心身の状態を早期に把握し、必要な支援につなぎます。	質問票回収率	97.4% (R5 実績)	100%	100%	こども家庭センター
③食育の推進	乳幼児期からの健全な食習慣や食に関する体験活動、適切な知識の普及に取り組み、こどもの成長に合わせた切れ目のない食育を推進します。	4か月児健康診査における離乳食の講話実施率	100% (681 組) (R5 実績)	100% (637 組)	100%	こども家庭センター
④ツインズサポート	多胎妊婦や家庭への必要な情報や知識、サービスの提供を行うとともに、子育て家庭同士の身近な地域での交流の場づくりを推進します。	ツインズサポートの実施	多胎交流会 3回 プレツインズ 8回 ピア訪問 6回 (R5 実績)	多胎交流会 3回 多胎出産準備教室 8回 産後ピア家庭訪問 3回	事業の継続	こども家庭センター
⑤乳幼児健康診査アンケート	この地域で子育てをしたいと思う親の割合を把握します。	この地域で子育てをしたいと思う親の割合	95.2% (R5 実績)	96.6%	100%	こども家庭センター
	ゆったりとした気分でこどもと過ごせる時間がある親の割合を把握します	ゆったりとした気分でこどもと過ごせる時間がある親の割合	対象：母親 4か月児 88.5% 1歳6か月児 80.9% 3歳児 72.6% (R5 実績)	4か月児 89.2% 1歳6か月児 82.8% 3歳児 77.0%	対象：母親 4か月児 92% 1歳6か月児 85% 3歳児 75%	こども家庭センター
	育てにくさを感じた時に相談先を知っているなど、何らかの解決方法を知っている親の割合を把握します。	育てにくさを感じた時に相談先を知っているなど、何らかの解決方法を知っている親の割合	85.8% (R5 実績)	74.9%	90%	こども家庭センター
	乳幼児期に体罰や暴言、ネグレクト等によらない子育てをしている親の割合を把握します。	乳幼児期に体罰や暴言、ネグレクト等によらない子育てをしている親の割合	4か月児 95.6% 1歳6か月児 87.0% 3歳児 76.7% (R5 実績)	4か月児 97.5% 1歳6か月児 89.1% 3歳児 80.9%	増加	こども家庭センター
⑥にこにこ教室	児童の発達や関わり方に悩みを持つ保護者に、専門職が発達の見立てや個別相談を実施します。	にこにこ教室の実施	20回延べ 116 人 (R5 実績)	22回延べ 106 人	事業の継続	こども家庭センター
⑦のびのび相談	児童の健全な発達を促す支援と保護者への育児支援を目的に、心理士と保健師が個別相談を実施します。	のびのび相談の実施	1会場で 25 回 60 件 (R5 実績)	36 回 85 件	事業の継続	こども家庭センター

事業・取組	内容	指標				担当課名
		項目	現状値	R7 実績値	R11 目標値	
⑧要支援カンファレンス・継続支援カンファレンス	妊娠届出時や妊娠 8 か月アンケート、妊産婦健康診査、こんにちは赤ちゃん訪問、養育支援連絡票、乳幼児健康診査等、産前産後や乳幼児期において、支援を必要とされる家庭や、虐待予防支援の必要性を判断し、今後の支援方針等の検討を行います。	会議の実施	週 1 回実施	週 1 回実施	週 1 回実施	こども家庭センター